

キラッとひかる
企業の知恵を
ご紹介

知恵

キラリ



永年勤続表彰式で賞状を受け取る従業員



会社と従業員の思いを共有する社内報「みやこかわら版」



個人スキルを磨く社員研修



警備業務の様子

「労働力が枯渇している時代だからこそ、人を主人公に据えた経営を」と秀治さん。頑張った従業員を正しく評価する「現場評価シート」の作成や社内コミュニケーションツールの「みやこかわら版」の発行、また10年以上勤務した従業員を表彰する「永年勤続表彰」など、取締役の渡守紘宜さんが中心となって、一人ひとりのモチベーションを高める取り組みを進めている。人間力をベースにした同社の事業は、自動化・無人化へと向かう大手警備会社とは違った価値を提供し、人と人とのつながりを重視するお客様の心しかりと届いている。

現化するため、法定研修はもちろん、マナー研修や現場研修などを積極的に取り入れて個人のスキルを磨いている。例えば、インバウンド客が増えつつある寺社の警備では、英語マニュアルを作成してスタッフが指差ししながら境内の誘導等に当たっているほか、喫煙場所や撮影場所の案内、万一の際に備えて防火設備の点検・訓練など、細かなニーズに一人何役もこなして対応。いつも同じ隊員さんがそこに常駐して、お客様を見守り続けること。その当たり前のサービスが、大きな安心感と信頼感につながっている。

「合理的な思考を取り入れ、お客様が満足する成果を生み出す」ともともと、工事現場等での雑踏警備をメイン業務としていたが、市場競争が激化した上、天候次第で売上げが左右されるなど不安定な側面もあったことから、「施設警備への転換を目指した」と会長の渡守秀治さん。従来のように、施設への来場見込みに応じてスタッフを配置して整理・誘導に当たるだけではなく、携帯サイトで店舗や駐車場の混雑具合をリアルタイムに情報発信するなど、お客様の流れを警備会社側が作り出すという考えを取り入れ、コストを下げつつ合理的で質の高い警備

を提案。大型商業施設での市場を開拓することに成功した。



会長の渡守秀治さん(中央)と代表取締役の仁さん(右)、取締役の紘宜さん(左)

都総合管理株式会社

代表者/渡守 仁
住 所/京都市上京区堀川通中立売上ル福大明神町119-1
TEL / 075-415-0001
URL / <https://www.miyako-sogokanri.com/>
事業内容/警備業、清掃業、設備保守管理、指定管理物件など

「四方良し」の精神で 京都の安全と安心を見守る

解説

知恵のポイント

-Point.1- 提案型の警備サービス

スタッフによる誘導に加え、看板やサインの活用、インターネットでの情報発信などを組み合わせ、低コストでありながら、合理的で質の高いセキュリティサービスを提供。多くのスタッフを投入するという今までの警備の常識を覆す。

-Point.2- ワンストップ受注で業務拡大

セキュリティ事業で実績と信頼を積み重ね、建物全体のメンテナンスや設備管理へと業務を拡大。ワンストップ受注で利便性を高めるとともに、お客様のニーズを全事業部で共有することで、より満足度の高いサービス提供が可能に。

-Point.3- “人”が資産の経営

380名の従業員を正規雇用。充実した社内研修やモチベーションを高める制度などを活用し、一人ひとりの能力やスキルを最大限に生かしたサービスを実現。安定したスタッフの派遣・配置でお客様の信用と信頼を勝ち取っている。

-Point.4- 将来のビジョンを明確化

「百年企業」を目指して、取り組むべき課題を明確化。バトンを譲り受けた若い世代が中心となって、これまでの経験則にとらわれない感性・手法で、付加価値の高いサービスの開発や組織づくりを行い、新たな市場を切り拓く。

「知恵の経営」報告書作成で 百年企業につながる価値を創出

昨年6月、京都府「知恵の経営」実践モデル企業に認証された。「今までの経験則とは違う新しい感性や手法を取り入れて、会社を引っ張ってほしい」と秀治さん。息子の仁さん、紘宜さんら若い世代に経営を委ねたのを機に、報告書の作成に取り組んだ。新たに増えてきた「百年企業」と

いう将来ビジョンを実現するために、価格競争だけに頼らない価値の高いサービスの開発や、すべての従業員が笑顔で働ける職場づくりに取り組むなど、買手、従業員、世間、売り手が「四方良し」の経営を目指す。創業以来、京都の商業施設や大学、寺社などの安全・安心を見守り続けてきた都総合管理。その温かな眼差しの中には、100年先のビジョンがしっかりと映っている。

セキリティ業務で培ったノウハウを生かして、施設メンテナンスや設備管理サービスにも取り組んでいる。「清掃は科学」と言うように、足ふきマットの数を増やしたり、エアコンの風向きを変えたり、ちょっとした工夫でコストを下げずに汚れを軽減することが可能だ。同社では20年以上前から施設内の床や壁の光沢度を測定し、清掃してどれだけきれいになったのかを数値化。「目に見える形で成果を示すことが納得感につながる」と代表取締役の渡守仁さんは話す。

中、商品や価格の魅力に加えて、いかに清潔で買いやすい環境を提供するかということが求められている。従来の警備・メンテナンスの方法やルールにとらわれず、各施設のコスト削減、再販率向上につながる提案型のサービスを行っているのが魅力だ。ろう。

一人ひとりの人間力を磨き
サービスに気配りと温もりをプラス

人の入れ替わりが激しい世界だが、同社では約400名の従業員の多くを正規で雇用している。「一人ひとりの人間力を生かしたい」と仁さん。お客様が望んでいる警備を具

応援します! 経営革新・知恵の経営に取り組む
企業のご相談にお応えします。

相談 無料 TEL: 075-212-6470
(中小企業経営支援センター 知恵産業推進室)